

『聖火リレー』ボランティア参加

聖火リレー島根県実行委員会から依頼を受け、5月16日に、1・2年生の理学・作業療法学科の学生19名が聖火リレーのボランティア活動に参加しました。活動内容は、一般観覧者の受付や駐車場への案内・誘導、国旗の配布・回収やカラーコーンなどの片付けを手伝いました。

このボランティアに参加した理学療法学科2年生で、学生ボランティアリーダーを務めた安部雅大さんの感想を紹介します。

私は、奥出雲町の町民として日本、世界の大会であるオリンピックの聖火リレーを手伝うことができ、オリンピックを身近に感じることができました。また、コロナの影響を受け、学校生活も様々な活動が自粛される中、今回のボランティアは、感染予防対策を実施した上で参加することができ、学生ボランティア間での交流にも繋がりました。

今後の学校生活において、今回の学生ボランティアの繋がりを大切にして、勉強や臨床実習を頑張っていきたいと思いました。このような機会を頂けたことに感謝しています。



学生ボランティアリーダー
理学療法学科2年
安部 雅大



▲学生ボランティア集合写真（撮影時のみマスクを外しています）

◀聖火ランナーに声援を送る

みんなの掲示板

令和3年度島根「ふるさと」看護奨学金貸与生の募集

- ◆【Uターン枠】
対象 県外の看護師養成施設（准看護信制除く）に在学し、将来、島根県内で看護師の業務に従事しようとする方
◆募集人数 30名
◆貸与額 60万円 在学中1回限り、一括貸与
 - ◆【過疎・離島枠】
対象 看護師、保健師、助産師または准看護師の養成施設に在学し、将来、島根県内の過疎地域・離島で看護職員の業務に従事しようとする方
◆募集人数 30名
◆貸与額 60万円 在学中1回限り、一括貸与
 - ◆【助産師枠】
対象 助産師養成施設に在学し、将来、島根県内で助産師の業務に従事しようとする方
◆募集人数 10名
◆貸与額 60万円 在学中1回限り、一括貸与
- ※申込締切は令和3年7月16日（金）当日消印有効です。
※所定の期間、県内の指定医療機関で勤務した場合には、奨学金の返還が免除されます。

マイナンバーカードは安全です！

平成28年1月から交付が始まったマイナンバーカードは、公的な身分証明として使えるほか、確定申告などの行政手続きにも利用され、今後もカードの利用範囲が拡大される予定です。

マイナンバーカードが安全な理由は・・・

おもて

顔写真入りのため、なりすまはできません

うら

マイナンバーを見られても、カードの顔写真で本人確認をするため悪用は困難です。

オンラインの利用には電子証明書を使います
マイナンバーは使いません

ICチップには、税や年金などの個人情報が入っていません

まだお持ちでない方は、ぜひご検討ください。

★ 紛失・盗難の場合は、コールセンターへの連絡で一時的利用停止できます
(24時間365日 フリーダイヤル 0120-95-0178)

【お問い合わせ】 町民課戸籍グループ 有線:31-5103 電話:54-2510

『認知症と認知症予防について』話をしました

3月25日に、阿井の高齢者サロン ぶらっとぶらっとよろう会の参加者を対象に【認知症と予防について】を認知症地域支援推進員からお話をさせて頂きました。

(内容)

- ・認知症について
- ・早期発見、早期受診の必要性
- ・認知症の予防とは？
- ・地域での見守り
- ・認知症と診断されたらどう生活する
- ・指を使った体操

認知症について勉強してみませんか？

認知症について関心のある方・グループを募集しています。
また、認知症サポーター養成講座を受講して頂ける団体も募集しております。
※認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を自分の範囲で手助けをする人です。



参加者の方は、真剣にうなずき、時に笑って、話を聞いて下さいました。1時間という限られた時間ではありましたが他人ごとではない身近な病気として知っていただけたと思います。「おたがいさま」の精神で地域での見守りをお願いしました。
～ちょっとした変化に気づくのは身近なあなたです～

【お問い合わせ】
奥出雲町地域包括支援センター
有線:31-5135
電話:54-2512

横田高校 横田高校の活動をお知らせする「よここうコーナー」 田植え体験学習を行いました

5月12日、本校1年生が「総合的な探究の時間」に田植え体験学習を行いました。田んぼに入る前は不安そうな表情を浮かべる生徒もいましたが、田植えが始まるととても楽しそうに苗を植えていました。

地域の方の指導のもとで奥出雲町の米づくりについて理解を深めることができました。

